



【日本発知財ビジネスの挑戦と役割】

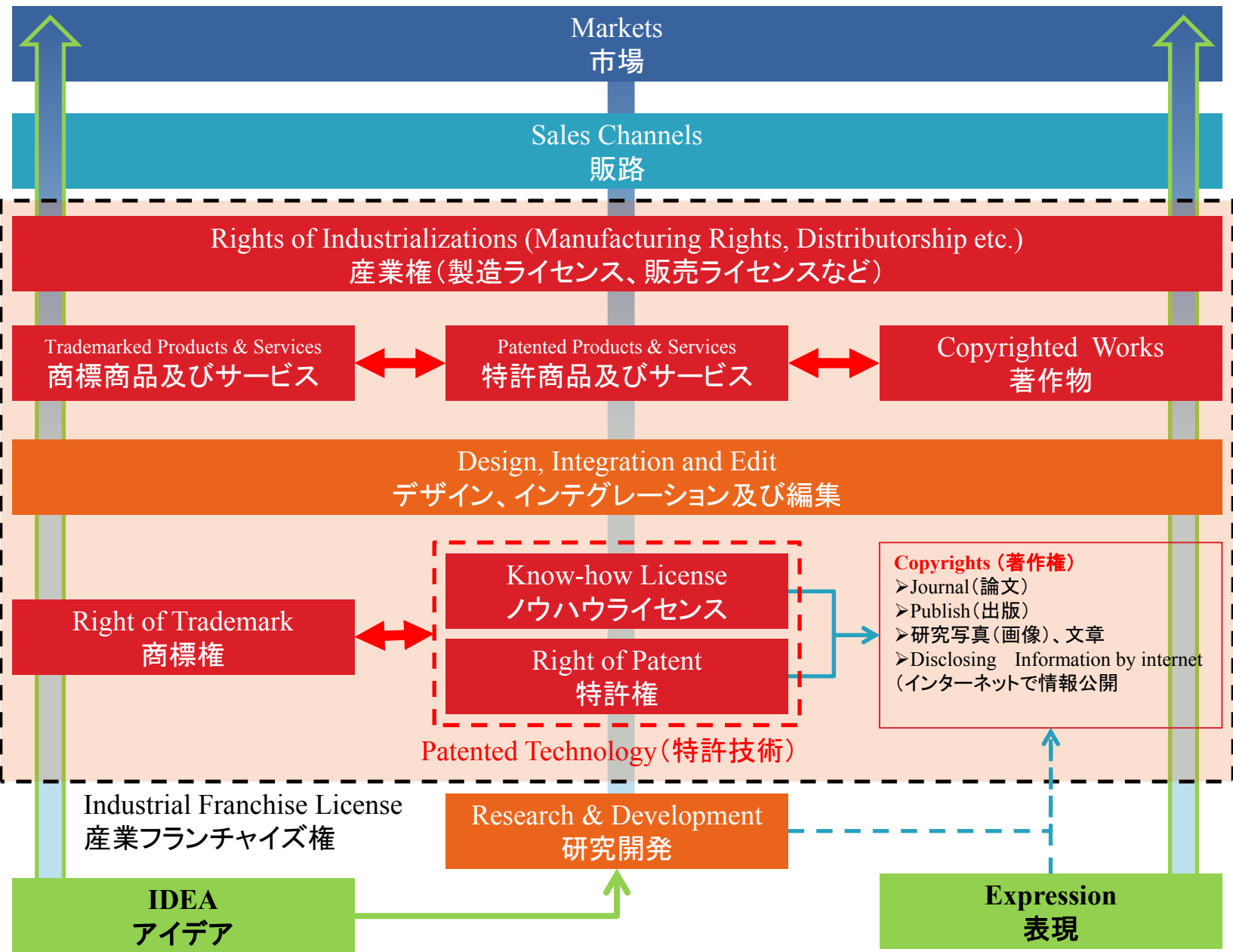
アイデア（知財）をビジネスへ
～企業知財のデザインとビジネスリノベーション～

Ideas into Corporate Sinews

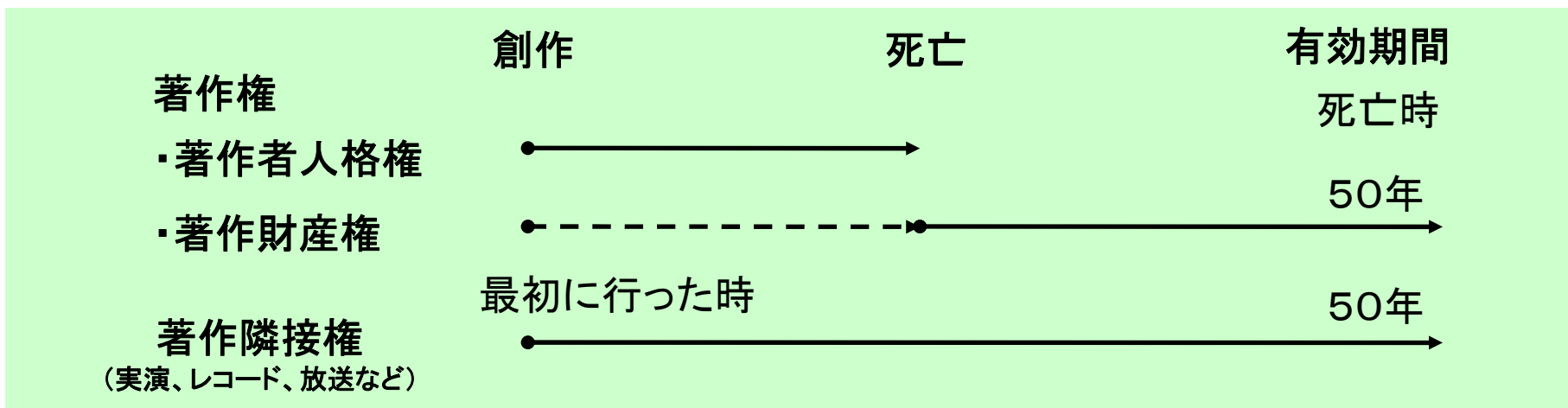
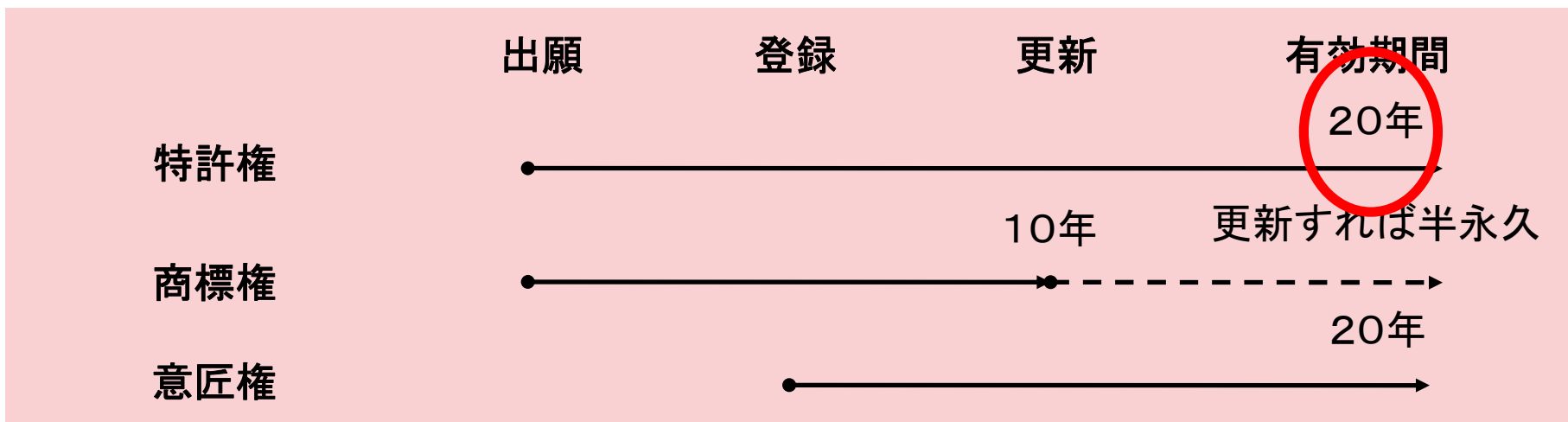
Try not to become a man of success but rather to become a man of value.

By Albert Einstein

【Corporate Intellectual Property Design Strategy (CIPDS)企業知財デザイン戦略】



【主な知的財産権の有効期間】

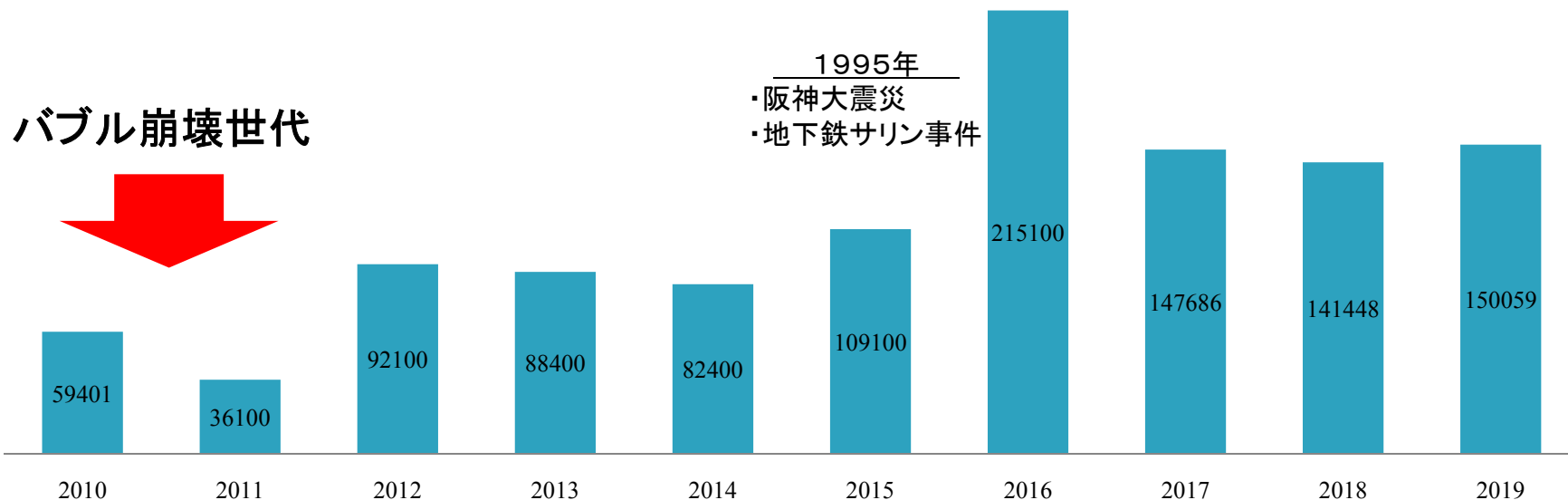


【失効特許登録件数】

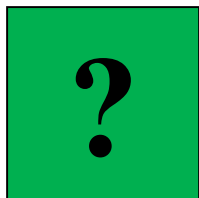
特許庁統計データ引用

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
出願件数	367590	369396	371894	366486	353301	369215	376615	391572	401932	405655
登録件数	59401	36100	92100	88400	82400	109100	215100	147686	141448	150059
登録率	16%	10%	25%	24%	23%	30%	57%	38%	35%	37%

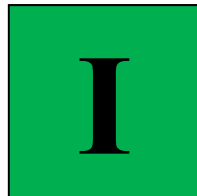
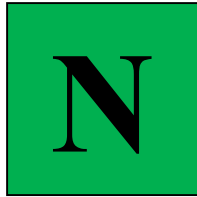
失効特許登録件数の推移→失効件数最大値予測 (2010年から2019年)



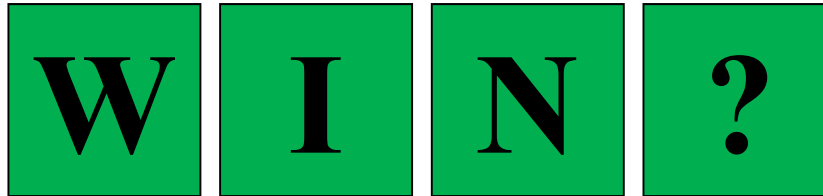
Informations?
情報？



A Group of Informations?
情報の集まり？



An Information or wrong information
情報または間違い



An Information?
情報？



【情報量の調整】

More Information 情報量の追加

An Information?
情報？



More Information
情報量の追加



An Valuable Information
価値情報

An Information?
情報？



More Information
情報量の追加

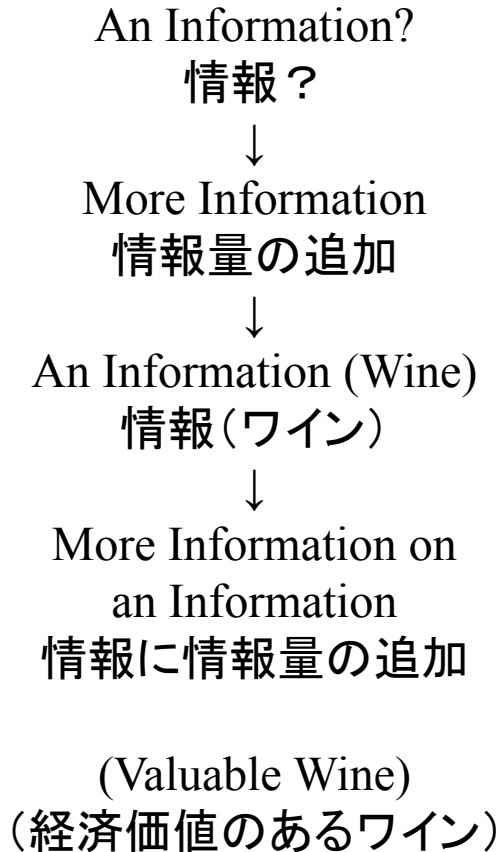


An Valuable Information (Wine)
価値情報(ワイン)

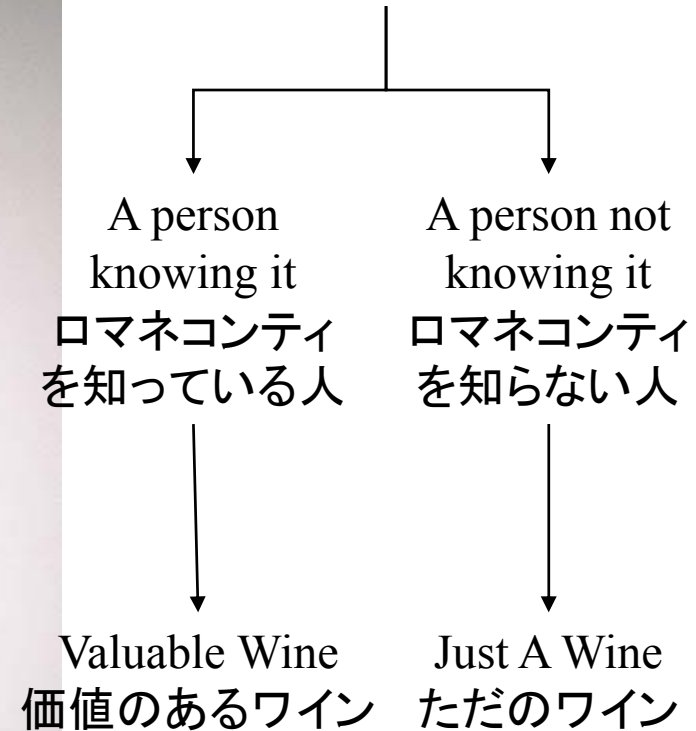


【経済価値の設計(価値化)】

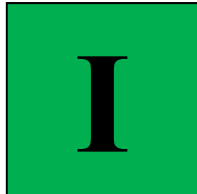
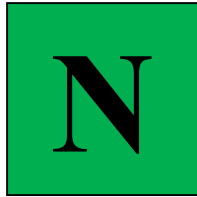
Economic Valued Information 経済価値情報



What is Romanee-Conti?
ロマネコンティって何?



A Group of Informations?
情報の集まり？



【経済性もしくは意味(価値)のある情報の識別】

A Group of Informations
情報の集まり

N

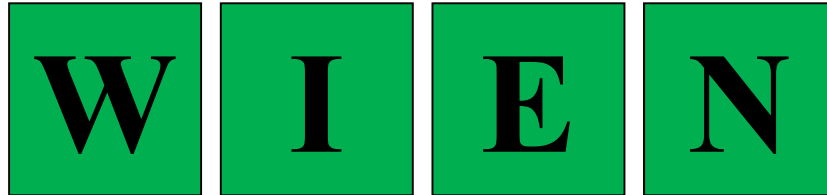
W

I

E

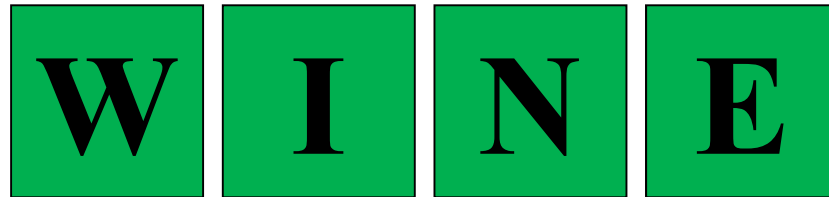
【価値(意味)情報の識別】

**An Information
情報**



【異なる価値(意味)情報の識別】

An Information
情報



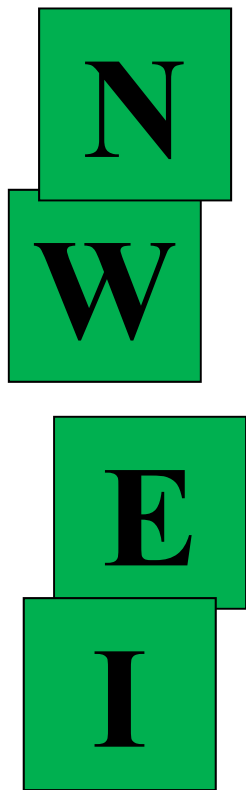
Different Structures of Informations
異なる構造の情報

W I E N

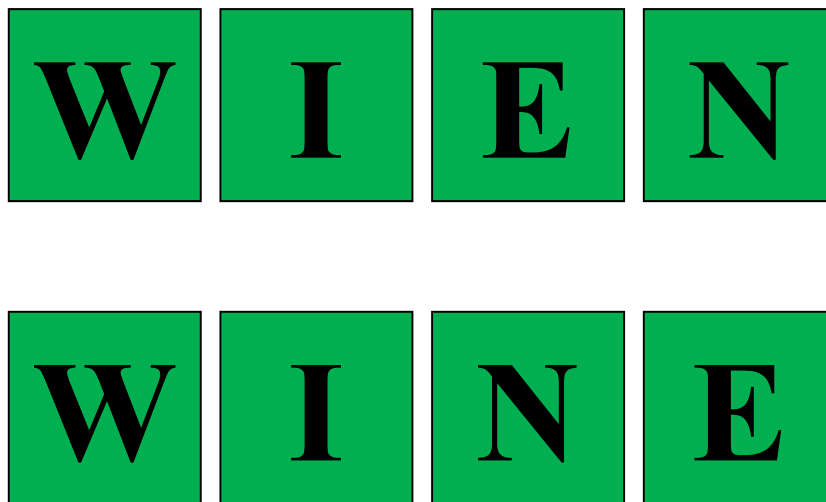
W I N E

【情報価値の分析と評価】

Informations
情報



Different Structures of Informations
異なる構造の情報



Different Values of Informations
異なる価値の情報

Wien

German name of a town
in Austria

ドイツ表記のオーストリア
の町の名前

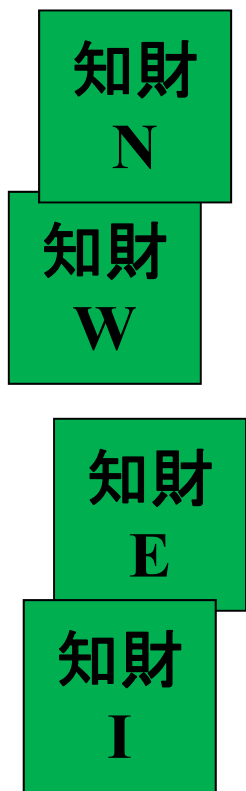
Wine

an alcoholic drink made
from fermented grape
juice.

発酵させた葡萄ジュース
から作られたアルコール
飲料

【知財を構造化して商品（製品、サービス、権利、組織化（会社など）など）にする】

IP
知財



Different Structures of IPs
異なる構造の知財



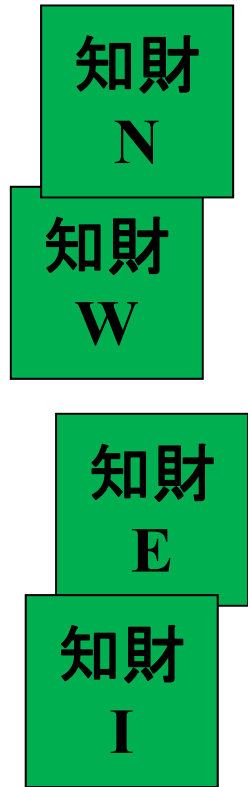
Different Values of
IPs
異なる価値の商品（権利）

意味はあるが、
経済価値の無い知財
ビジネスで利用し難い知財

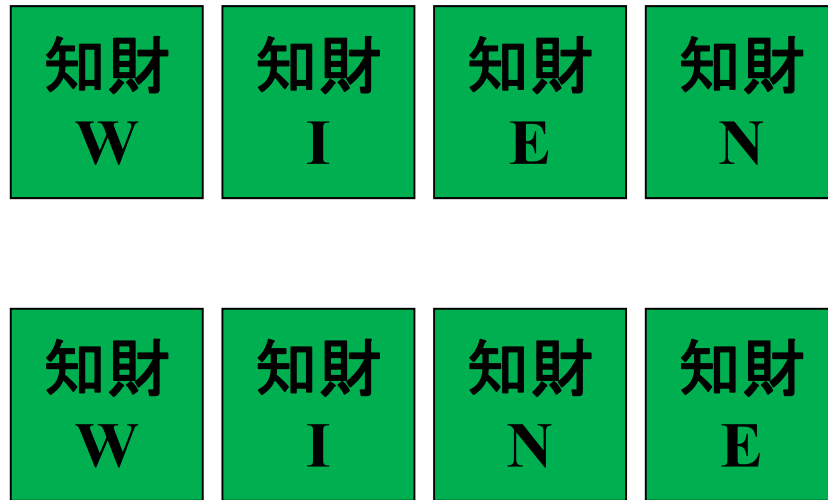
経済価値のある知財
ビジネスで利用できる知財

【会社の価値を利益に変える】

Value of Corp.
会社の価値



Values into sales formats → Into Business Rights
価値を売れる形にする → 権利化



Different Values of Rights
異なる価値の権利

売れない知財
負債

売れる知財
利益

【情報から価値へ、価値から売れる商品(知財)へ】

Valuable IP in our Businesses ビジネスで価値のある知財

An Information?
情報?
↓
More Information
情報量の追加
↓
An Information (Wine)
情報(ワイン)
↓
More Information on
an Information
情報に情報量の追加

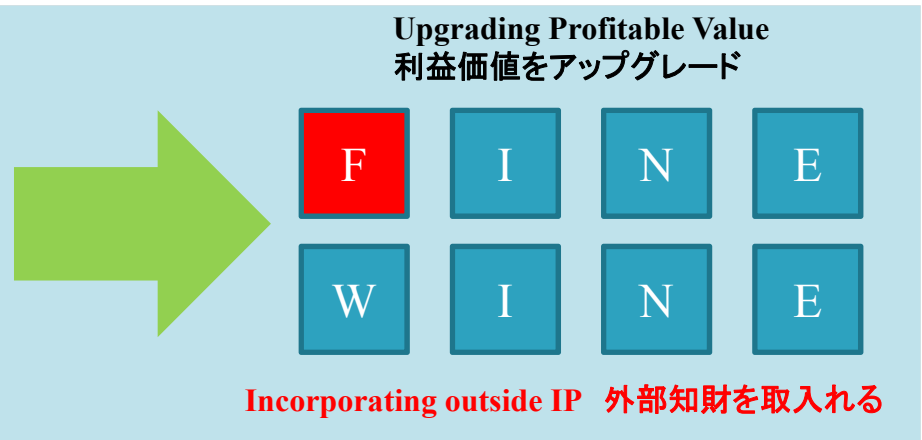
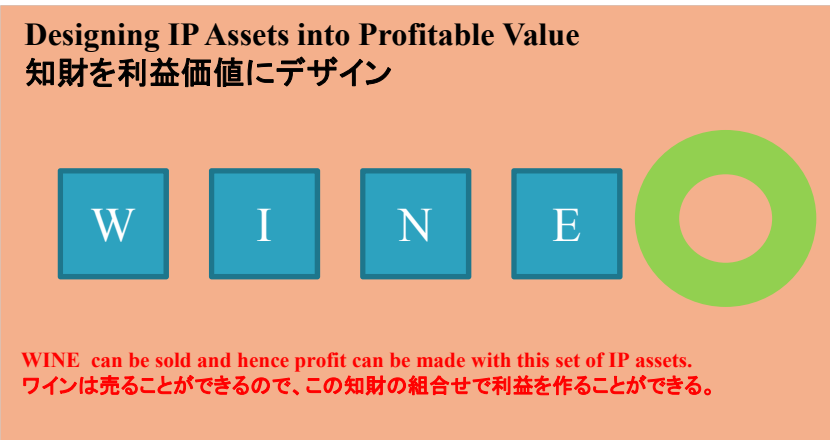
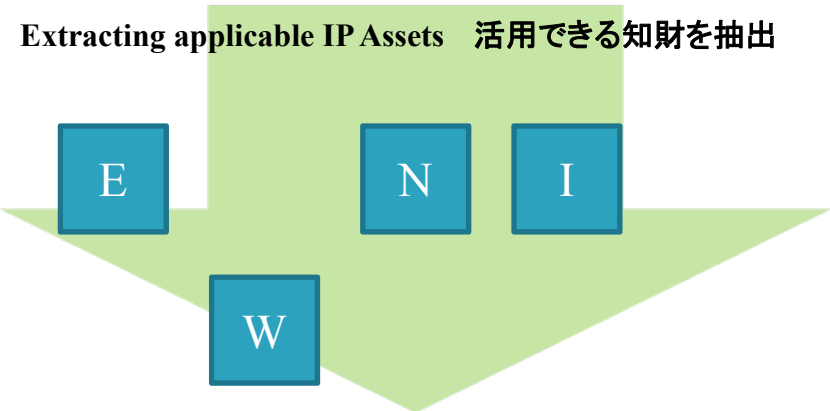
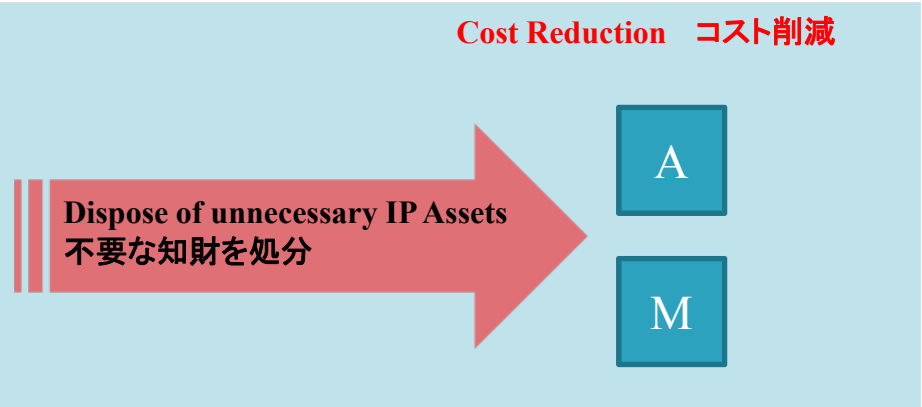
(Valuable Wine)
(価値のあるワイン)



Basic IP(W, I, N, E)
基本知財
↓
Structuring Basic IP
知財の構造化
↓
Into Implementable Life IP
生活に実装可能な知財化
(特許、商標、意匠、著作権など)
↓
Ornamenting Valued IP
知財の装飾

Design of Corporate IP 企業知財のデザイン (ビジネスリノベーション)

【Effects of CIPDS 企業知財デザイン戦略の効果(知財のポストマネジメント)】



【ビジネスリノベーション(既存の価値やビジネスを社会のニーズに合わせてチューニングする)】

クリエイションステージ

分からない

確認したい

可能にしたい

情報リサーチビジネス(IB)

研究系ビジネス(RB)

技術系ビジネス(TB)

イノベーションステージ

投資系ビジネス(IB)

ライセンスビジネス(LB)

商社系ビジネス(MB)

リノベーションステージ

コンサルティングビジネス(CUB)

整頓型: 専門的な相談や質問に対応し問題の分析と把握を支援

コーディネーションビジネス(COB)

補完型: 専門家の支援及び専門家になり実務の実行支援

コンサルティングビジネス(CSB)

開発型: 専門知識や技術を基にアイデアや企画の提案から実行支援

【知的財産ブロックと企業知財のデザイン】

①知財ブロックの把握

②使う知財ブロックの選択

③知財ブロックの組立て

④知財ブロックの補給

⑤知財のブロック化

株式会社

NPO
財団

独立
行政

学校

仕組

商品

サービス

デザイン

認定

ブランド

法律

特許権

商標権

意匠権

著作権

制度

知的財産ブロックは、人のアイデア及び機能をもった価値を1つのブロックと見立てます。ブロックを組立てるように目的達成に必要な知財ブロックのデザインを行うことで、戦略的に効率良く目的の達成が行える手法で、(株)国際総合知財ホールディングスが開発した手法です。

資格

技術

ノウハウ

認定

教育

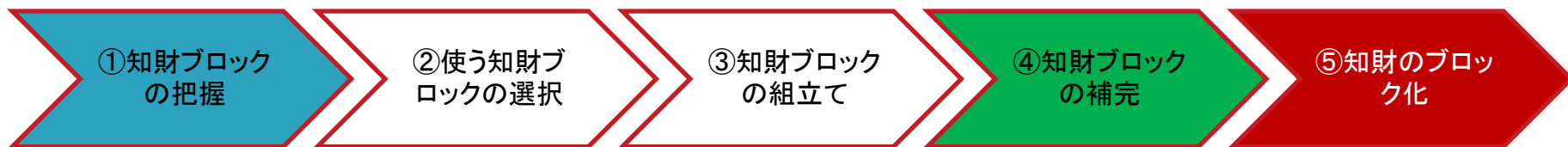
文化

情報

研究
成果

フラン
チャイズ
権

【企業知財のデザイン例(特許法→会社法)】



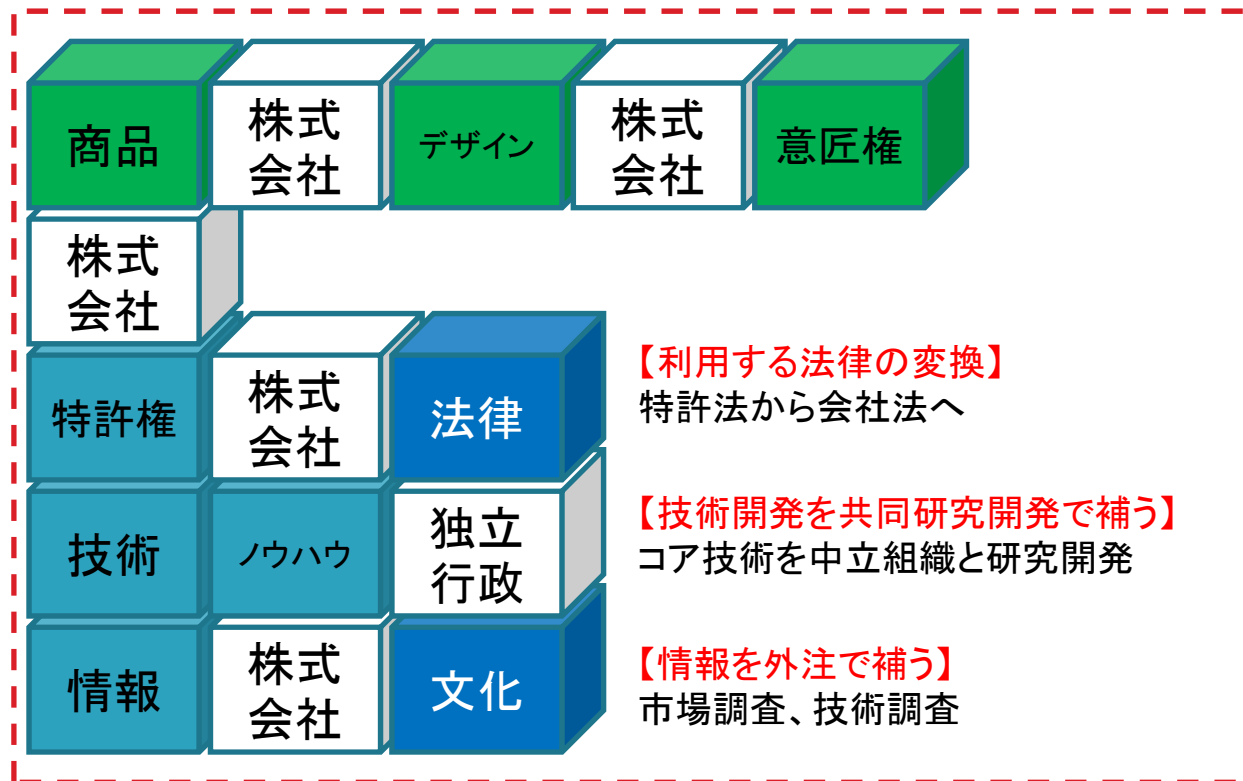
【プロジェクト目的】長年の研究開発によって技術とノウハウを作り上げ、昨年PCT(国際特許)を取得しました。このPCTを基に商品開発を行い、特許商品を米国、中国、ドイツへ販売したい。



複雑な知財ブロックを単純知財ブロックに統合



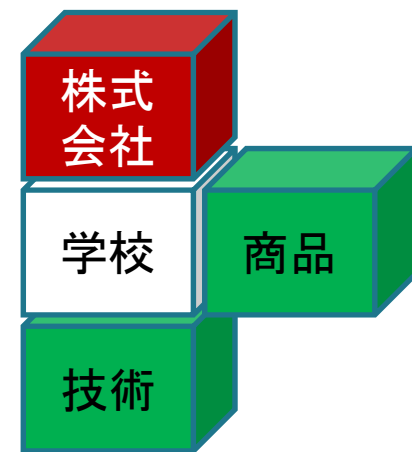
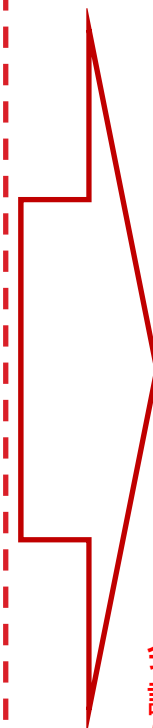
株式会社の仕組みを採用し、現地の文化に対応できる技術開発と商品開発に特化



【利用する法律の変換】
特許法から会社法へ

【技術開発を共同研究開発で補う】
コア技術を中立組織と研究開発

【情報を外注で補う】
市場調査、技術調査



会社法で運用し、株式で資金調達すると、より多くの人と価値の共有が可能

特許の証券化などを特許法で運用できるが、資金調達が困難

【Corporate Intellectual Property Design Strategy (CIPDS)企業知財デザイン戦略】

